



困ったときは、

地域包括支援センターへご相談を——

9月21日は「世界アルツハイマーデー」

認知症とは

さまざまな原因で脳細胞が傷ついたり、働きが低下する状態です。低下が進むと記憶する、理解し判断する、計画を立てる等の力が落ち、生活にさしさわりが出ます。

地域で支えあって

少しずつできないことが増えても、できることはその人自身で、できないことは家族や地域の方と協力し合いましょう。認知症になっても、自宅で暮らし続けられるような地域をつくっていきましょう。村には、認知症を正しく理解し、偏見を持たず温かい目で認知症の方を見守るサポーターが、698人います。

困った時は

村では「地域包括支援センター」が相談窓口になっています。認知症地域支援推進員や認知症初期集中支援チームを設置し、必要に応じて家庭訪問を行っています。気軽にご相談ください。



いろいろな情報を集めましょう

- ・9月18日(水)～30日(月) …… 認知症図書展示 (自治センター)
- ・9月18日(水)25日(水) …… オレンジカフェ (自治センター 1階ロビー)

オレンジカフェは両日とも14:00～16:00まで開催します。どなたでも参加できますのでお気軽にお越しください。

ご相談・問合せ

- 地域包括支援センター (保健センター内)
☎ 58-3363
- 役場住民課在宅支援係
☎ 57-2111